動物実験に関する自己点検・評価報告書

福島大学研究倫理委員会

平成 25 年 10 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1	1	桦	閗	内	規	程

1) ≣∑	陌	紶	里
1	/ 🗀	- ПШІ	小口	\mathcal{A}

- □ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
- 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- □ 機関内規程が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ·福島大学研究倫理規程
- ・福島大学における動物実験等に関する指針
- ・研究倫理委員会申し合わせ(平成24年7月23日付)
- ・福島大学遺伝子組換え実験安全管理規則
- 福島大学遺伝子組換え実験安全管理細則
- 3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 本学の規模では現状の規程で十分対応可能と考えるが、今後増えるであろう動物実験に対応するためには、研究倫理委員会から独立した動物実験委員会の設置について検討する必要がある。
- 4) 改善の方針、達成予定時期 動物実験を専門に扱う委員会の設置等(平成25年度中)。

2. 動物実験委員会

1	١	評	£Щ	*/	ш
	1	=	411111	7	_

- □ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
- □ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会は置かれていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- •福島大学研究倫理規程
- ・福島大学における動物実験等に関する指針
- ・研究倫理委員会申し合わせ(平成24年7月23日付)
- 3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。)

本学では上記 2) に示した規程、指針等で定めたとおり、研究倫理委員会において動物実験についても扱うことを定めているが、独立した形での動物実験委員会は設置していないため、今後設置を前提として、現状の判断とした。

4) 改善の方針、達成予定時期

動物実験を専門に扱う委員会の設置等(平成25年度中)。

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

- 1) 評価結果
 - □ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
 - 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
 - □ 動物実験の実施体制が定められていない。
- 2) 自己点検の対象とした資料
 - •福島大学研究倫理規程
 - ・福島大学における動物実験等に関する指針
 - ・研究倫理委員会申し合わせ(平成24年7月23日付)
 - ·動物実験等終了 · 中止報告書
- 3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 立案、審査、承認、結果報告の体制は整っているが、動物実験委員会としての独立した組織体

制ではないため、今後の設置を前提として現状の判断とした。

4) 改善の方針、達成予定時期

動物実験を専門に扱う委員会の設置等(平成25年度中)。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

- 1) 評価結果
 - □ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
 - 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
 - □ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
 - □ 該当する動物実験は、行われていない。
- 2) 自己点検の対象とした資料
 - •福島大学研究倫理規程
 - ・福島大学における動物実験等に関する指針
 - ・研究倫理委員会申し合わせ(平成24年7月23日付)
 - ・福島大学遺伝子組換え実験安全管理規程
 - ・福島大学遺伝子組換え実験安全管理細則
- 3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。)

安全管理に注意を要する動物実験の実施体制は定められているが、動物実験委員会として独立した組織体制ではないため、今後の設置を前提として現状の判断とした。

4) 改善の方針、達成予定時期

動物実験を専門に扱う委員会の設置等(平成25年度中)。

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

- 1) 評価結果
 - □ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
 - 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
 - □ 多くの改善すべき問題がある。
- 2) 自己点検の対象とした資料
 - •福島大学研究倫理規程
 - ・福島大学における動物実験等に関する指針
 - ・実験動物の使用数及び飼育保管状況報告書
- 3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 本学の実験動物の飼育保管については適正に行われているが、一部、関連規程等について 改正する必要がある。
- 4) 改善の方針、達成予定時期 関連規程等の整備(平成25年度中)。
- 6. その他(動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

実験動物飼育室が配置されている共生システム理工学類と連携・協力しながら、動物実験の実施体制を強化している。

- Ⅱ. 実施状況
- 1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

- 1) 評価結果
 - □ 基本指針に適合し、適正に機能している。
 - 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
 - □ 多くの改善すべき問題がある。
- 2) 自己点検の対象とした資料
 - ・福島大学における動物実験等に関する指針
 - ・研究倫理委員会申し合わせ(平成24年7月23日付)
 - ·研究倫理審查申請書(動物実験)
 - ·動物実験等終了·中止報告書

- 3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 本学では、研究倫理委員会において、動物実験についても対応しているが、動物実験委員会 としての独立した組織体制ではないため、今後の設置を前提として現状の判断とした。
- 4) 改善の方針、達成予定時期 動物実験を専門に扱う委員会の設置等(平成25年度中)。
- 2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

- 1) 評価結果
 - □ 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
 - 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
 - □ 多くの改善すべき問題がある。
- 2) 自己点検の対象とした資料
 - ・福島大学における動物実験等に関する指針
 - ・研究倫理委員会申し合わせ(平成24年7月23日付)
 - ·研究倫理審查申請書(動物実験)
 - ·動物実験等終了 · 中止報告書
- 3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 本学の動物実験については適正に実施されているが、一部、関連規程等について改正する必要がある。
- 4) 改善の方針、達成予定時期 動物実験を専門に扱う委員会の設置等(平成25年度中)。
- 3. 安全管理を要する動物実験の実施状況 (当該実験が安全に実施されているか?)
- 1) 評価結果
 - □ 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
 - 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
 - □ 多くの改善すべき問題がある。
 - □ 該当する動物実験は、行われていない。
- 2) 自己点検の対象とした資料
 - •福島大学研究倫理規程
 - ・福島大学における動物実験等に関する指針
 - ・実験動物の使用数及び飼育保管状況
 - ・福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室(705室)の使用に関する申し合わせ

- 3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 安全管理を要する動物実験については、適正に実施されているが、一部、関連規程等について 改正する必要がある。
- 4) 改善の方針、達成予定時期 動物実験を専門に扱う委員会の設置等(平成25年度中)。

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

- 1) 評価結果
 - □ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
 - 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
 - □ 多くの改善すべき問題がある。
- 2) 自己点検の対象とした資料
 - •福島大学研究倫理規程
 - ・福島大学における動物実験等に関する指針
 - ・実験動物の使用数及び飼育保管状況
 - ・福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室(705 室)の使用に関する申し合わせ
- 3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 本学の実験動物の飼育保管は実験動物管理者により適切に実施されているが、一部、関連規程 等について改正する必要がある。
- 4) 改善の方針、達成予定時期 関連規程等の整備(平成25年度中)。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

- 1) 評価結果
 - □ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
 - 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
 - □ 多くの改善すべき問題がある。
- 2) 自己点検の対象とした資料
 - ·福島大学研究倫理規程
 - ・福島大学における動物実験等に関する指針
 - ・福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室(705室)の使用に関する申し合わせ

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)

本学の動物飼育室については、共生システム理工学類研究実験棟内に配置しており、適正な維持管理が実施されているが、一部、関連規程等について改正する必要がある。

4) 改善の方針、達成予定時期

関連規程等の整備(平成25年度中)。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

- 1) 評価結果
 - □ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
 - 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
 - □ 多くの改善すべき問題がある。
- 2) 自己点検の対象とした資料
 - ・福島大学における動物実験等に関する指針
 - ·研究倫理審查申請書(動物実験)
 - ・動物実験に関する教育訓練の実施について
 - ・福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室(705室)の使用に関する申し合わせ
- 3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)

本学では、実験動物管理者が動物実験実施者も兼ねており、主に動物実験を行う学生に対して 教育訓練を行っているが、実験動物管理者及び飼育者の別に応じた教育訓練は実施していない。 また、教育訓練受講者数について情報公開を行っていない。

4) 改善の方針、達成予定時期

実験動物管理者及び飼育者の別に応じた教育訓練については、概ね適正に実施されている。教育訓練受講者数についても、福島大学ホームページで公開する。(平成25年度中)

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

- 1) 評価結果
 - □ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
 - 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
 - □ 多くの改善すべき問題がある。
- 2) 自己点検の対象とした資料
 - ・平成25年度動物実験に関する自己点検・評価報告書(案)
 - ・福島大学ホームページ
- 3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)

動物実験に関する事項については、本学ホームページで情報公開しているが、自己点検・評価報告書については未公開となっている。

また、規程及び体制等について一部改正する必要がある。

4) 改善の方針、達成予定時期

自己点検・評価報告書を、本学ホームページで公開する。(平成25年度中)動物実験を専門に扱う委員会の設置等の整備。(平成25年度中)

0. て V / I 世	8.	その他
---------------------	----	-----

(動物実験の実施状況において、	機関特有の点検・評価事項及びその結果)